|  |  |
| --- | --- |
| 質問事項 | 質問内容 |
| 設計書と図面の相違  設計書Ｐ６  　軽量鋼製自閉片引き戸  内装工事  仮設防護壁 | １、木壁見切り数量の記入がありません、見積もりに入れなくてもよいでしょうか。見積もりに含めるのでしたら詳細をご指示ください  ２、仕様に付いて　図面Ａ－１１　枠形状３－２  自閉式片引き戸　３－１４どれを参考にすればよいかご指示ください。  ３、床下地　現況床ではＶＳの施工が無理と思われます。  下地補修は、見積もりに含みますかご指示ください。  ４、Ｙ３通　腰壁モルタル撤去跡の補修は見積もりに含めますかご指示ください。  ５、現在防護壁施工済みですが、解体処分費を見込んでおけばよろしいですかご指示おねがいします。 |
| 回答 | 1. 見積に含めないでください。 2. 自閉式片引き戸は３枠形状　10.自閉式上吊引戸標準納まり（壁収納タイプ）に準じてください。 3. 下地補修は含んでください。 4. 含んでください。 5. 解体処分費のみ見込んでください。 |